

事業シート(平成31年度予算)

事業名	52100 畜産事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
	款	5	農林水産業費		個別分野	7	畜産業						
	項	2	畜産業費		施策概要	1	活気ある畜産生産地づくり						
	目	1	畜産総務費		根拠計画								
担当課	農政部 畜産課	内線	2240										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産業の振興を図る。	概要	・飛騨畜産振興会の活動支援、畜産委員への報酬等
----	-------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
畜産粗生産額(年間)	104億円		79億円
「地元の畜産物が広く消費され、畜産業が活性化している」と感じている市民の割合	72.3%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		1,041	1,010	1,715		
特定財源	国費()					
	県費(県移譲事務交付金)	30	30	30		
	その他(敷地占有料、財産収入)	36	40	1,471		
一般財源		975	940	214		
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨畜産振興会負担金	761	761	1,135		
	動物愛護フェスティバル実行委員会負担金		0	300		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,014	1,043	1,043	△ 672
30	30	30	0
40	36	36	△ 1,435
944	977	977	763
査定額	説明		
743			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・飛騨畜産振興会(飛騨3市1村及びJAなどで構成)で、畜政活動・畜産経営指導・共進会・全共取り組み・家畜伝染病への対策と対応などを実施
評価等	・飛騨畜産振興会の活動への負担により、飛騨地域としての畜産振興が効率的に行われている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	52205 繁殖雌牛導入支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
	款	5	農林水産業費		個別分野	7	畜産業						
	項	2	畜産業費		施策概要	4	担い手の育成・確保						
	目	2	畜産振興費		根拠計画								
担当課	農政部 畜産課	内線	2240										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨牛繁殖基盤を確保・拡大し、畜産の安定経営を図る。	概要	・繁殖牛導入資金を借りた場合の利子、保証料を補給するもの
----	-----------------------------	----	------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,428頭		3,400頭

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		31,000	24,100	50,841		
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(財産収入)	31,000	24,100	50,841		
一般財源			0	0		
個票枝番	主な事業内容					
	繁殖雌牛導入資金融資利子補給金(債務負担)・保証料補給金			1,620		
	県補助金返還			49,221		
	後継者等肉用牛貸付事業	31,000	24,100			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		2,400
要求額	財務部査定額	市長査定額 (d)	増減 (d)-(c)	
2,362	3,400	3,400	△ 47,441	
	3,400	3,400	△ 47,441	
2,362				
査定額	説明			
3,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・貸付頭数 高齢者 39頭、後継者等17頭
評価等	・畜産農家戸数が減少する中、前年に引き続き繁殖雌牛飼養頭数が増加した。(H28→H29頭数+2.6%) ・大規模飼養農家ばかりでなく、小規模飼養農家にとっても繁殖雌牛の保留や導入が可能であり、経営継続に効果がある。
次年度以降の考え方(担当課)	・畜産農家の利便性と和牛の改良・増頭への効果を更に高めるため、現行の後継者等肉用牛貸付制度を廃止し、繁殖雌牛導入支援制度を新設する。導入等資金に対する利子・保証料補給を行う。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・畜産農家の増頭支援のための利子・保証料補給に要する経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	52210 家畜防疫衛生事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
	款	5	農林水産業費		個別分野	7	畜産業						
	項	2	畜産業費		施策概要	3	販路の拡大と供給の安定化						
	目	2	畜産振興費		根拠計画								
担当課	農政部	畜産課	内線	2240									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜伝染病の発生予防に努め、低コストで高品質な畜産物の安全安心な生産・供給による畜産経営の向上を図る。	概要	・伝染病調査及び発生予防 ・法定家畜伝染病予防接種助成 ・家畜伝染病予防消毒薬備蓄及び配布
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
畜産粗生産額(年間)	104億円		79億円

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,160	1,055	1,160			
特定財源	国費()						
	県費(家畜防疫施設整備事業費 10/10)						
	その他(家畜診療等収入)	1,160	851	1,160			
一般財源			204	0			
個票枝番	主な事業内容						
	防疫用医薬品等	900	712	900			
	法定家畜伝染病予防補助金	200	138	200			
◎ 1	高山駅周辺における防疫対策						
◎ 2	畜舎防疫設備の整備に対する助成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		9,170
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
9,170	7,635	7,635	6,475	
3,000	3,000	3,000	3,000	
1,874	4,460	4,460	3,300	
4,296	175	175	175	
査定額	説明			
900				
175				
3,300				
3,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・伝染病浸潤状況の調査 ・法定家畜伝染病(鶏ニューカッスル病)予防接種助成 55,000羽 ・県外導入豚特定疾病検査(オーエスキー病) 0頭 ・届出伝染病(牛白血病)抗体検査 1,417頭 ・家畜伝染病対策マニュアルの作成及び周知
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急性のある伝染病等の発生がみられず、防疫事業による予防効果は上がっている。 ・自衛防疫の観点から、生産者自らが防疫措置をとることは重要だが、市及び飛騨地域全体が統一した防疫措置を図る必要があるため、市が主体となって防疫事業を進めることは妥当である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 <p>・予防接種や伝染病の浸潤調査を実施し、防疫措置を講じていく。</p>

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・家畜基盤の整備の促進
担当課予算要求ポイント	・家畜防疫衛生の強化
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成31年度予算)

25_畜産課_4

事業名	52210 家畜防疫衛生事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部 畜産課
枝番・内容	1 高山駅周辺における防疫対策		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	畜産業費	内線	2339	
		<input type="checkbox"/>		目		2	畜産振興費	作成年月	H30.10	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・市外からの旅行者を通じた家畜伝染病の持込を防止し、畜産生産地の安全性を確保する	概要	・多くの旅行者の玄関口となるJR駅やバスセンターの公共の場への消毒用マットを設置する
----	--	----	--

[参考] H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	3,300
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		3,300

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・家畜防疫対策委託 場 所: JR高山駅自由通路東口、同西口、高山濃飛バスセンター高速バス降車口2箇所の 計4箇所 内 容: 消毒用マット及び吸水マットの設置と清掃、消毒液の補充	
[スケジュール] 4月～3月 業務委託	

主要事業個票(平成31年度予算)

25_畜産課.5

事業名	52210 家畜防疫衛生事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部 畜産課
枝番・内容	2 畜舎防疫設備の整備に対する助成		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	畜産業費	内線	2339	
		<input type="checkbox"/>		目		2	畜産振興費	作成年月	H30.10	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜舎などの畜産施設における消毒の徹底や野生動物等の侵入防止などに必要な施設・機材の導入に要する経費の一部を助成し、防疫対策の強化を図る。	概要	・畜舎等における防疫対策の強化
----	---	----	-----------------

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	3,000
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		3,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] <内容> ・家畜・家さん飼育施設における消毒の徹底、野鳥の侵入防止等の防疫対策強化に必要な施設・機材の導入に対する助成 <補助率> ・対象経費の1/2 ※県の「畜舎防疫設備事業」を活用(10/10)	
[スケジュール] 4月～3月 畜産農家等の計画(申請)に対し、随時補助金交付	

事業シート(平成31年度予算)

事業名	52215 家畜人工授精事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
	款	5	農林水産業費		個別分野	7	畜産業						
	項	2	畜産業費		施策概要	2	ブランド力のある安全・安心な産地産品づくり						
	目	2	畜産振興費		根拠計画								
担当課	農政部 畜産課	内線	2240										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・優良子牛の生産、増頭により家畜の改良増殖を推進し、農家の経営安定を図る。	概要	・家畜改良、増頭の推進 ・和牛、乳牛の家畜人工授精 ・和牛、乳牛の受精卵移植・採卵
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,428頭		3,400頭

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	増減 (b)-(a)
		24,692	24,326	26,130		
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(人工授精等手数料、財産収入)	7,815	7,562	9,315		
一般財源		16,877	16,764	16,815		
個票枝番	主な事業内容					
	家畜人工授精事業	24,692	24,326	24,830		
	受精卵移植機材の購入			1,300		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		25,000
要求額	財務部査定額	市長査定額 (d)	増減 (d)-(c)	
26,687	25,500	25,500	△ 630	
8,747	8,515	8,515	△ 800	
17,940	16,985	16,985	170	
査定額	説明			
25,400				
100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 人工授精 3,486 件 受精卵移植 108 件 採卵 45 件
評価等	・人工授精業務の市直営班と業務委託先ともに、技術者が農家への指導的立場として業務を実施したことにより「飛驒牛」ブランドの推進につながった。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	52220 繁殖牛舎整備費助成事業費			予算	会計	1 一般会計	総合計画	基本分野	1 産業・労働	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
	款	5 農林水産業費	個別分野		7 畜産業						
	項	2 畜産業費	施策概要		1 活気ある畜産生産地づくり						
	目	2 畜産振興費	根拠計画								
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・肉用繁殖雌牛飼養頭数3,500頭(H36)を目指すため、飛驒牛の地元畜産率の向上と飛驒牛ブランドの向上を図る。	概要	・牛舎建設等を行う生産農家、新規就農者、農事組合法人又は農業生産法人に対し助成する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,428頭		3,400頭

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		94,706	86,764	89,110			
特定財源	国費 ()						
	県費 (繁殖牛舎等建設支援事業 1/2、1/3、1/4)	86,706	81,260	61,000			
	その他(畜産振興基金繰入金、財産収入)			19,894			
一般財源		8,000	5,504	8,216			
個票枝番	主な事業内容						
	繁殖牛舎等の整備に対する助成	94,706	86,764	89,110			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		15,000
要求額	財務部査定額	市長査定額 (d)	増減 (d)-(c)	
120,000	90,000	90,000	890	
77,111	61,700	61,700	700	
42,889	28,300	28,300	20,084	
査定額	説明			
90,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・繁殖牛舎新築 1棟 ・酪農牛舎新設 1棟ほか ・機械導入 4件
評価等	・初期投資の軽減を図ることにより、増頭が促進された。 ・機械導入により、自給飼料生産や畜ふん処理が促進された。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・畜産基盤の整備の促進
担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	52225 家畜改良推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・飛騨・高山の農林畜産品のブランド化をメイド・バイ飛騨高山認証制度なども活用しながら強化するとともに、トップセールスによる市場開拓、市場拡大を目指します。 ・飛騨牛の一貫生産システムを構築・拡充します。
	款	5	農林水産業費		個別分野	7	畜産業						
	項	2	畜産業費		施策概要	2	ブランド力のある安全・安心な産地産品づくり						
	目	2	畜産振興費		根拠計画								
担当課	農政部 畜産課	内線	2240										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜の改良度や方向性の確認のため各種品評会を開催することにより、畜産物のブランド化を進め、農家の意欲向上による増産を図る。	概要	・各種品評会の開催
----	--	----	-----------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,428頭		3,400頭

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		7,842	7,731	2,000		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(財産収入)	2,224	3,323	1,424		
一般財源		5,618	4,408	576		
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	全国和牛能力共進会に向けた支援	1,000	1,000	1,000		
	家畜改良推進事業	6,842	6,731	1,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		1,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,401	2,250	2,250	250	
624	1,250	1,250	△ 174	
1,777	1,000	1,000	424	
査定額	説明			
1,250				
1,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・市畜産共進会の開催 ・全国和牛能力共進会(飛騨畜産振興会)最終候補牛、出場牛への支援
評価等	・全国和牛能力共進会県代表出場牛のほとんどを高山市が占め、飛騨高山高校が最優秀賞を獲得した。 ・市畜産共進会等の開催により、畜産農家相互の意見交換や家畜改良の方向性等を確認することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・畜産基盤の整備の促進
担当課予算要求ポイント	・次回全国和牛能力共進会に向けた支援

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成31年度予算)

25_畜産課_9

事業名	52225 家畜改良推進事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部 畜産課
枝番・内容	1 全国和牛能力共進会に向けた支援		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	5	農林水産業費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		2	畜産業費	内線	2339	
		<input type="checkbox"/>		目		2	畜産振興費	作成年月	H30.10	

事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の全国和牛能力共進会に向けた対策を検討実施する。 ・全国和牛能力共進会を契機に、関係者の意識の高揚とともに家畜改良技術の向上を目指し、畜産物のブランド化及び農家の意欲向上による増産を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の全国和牛能力共進会に向けた体制強化 ・全国和牛能力共進会に向けた飛騨圏域の市民応援団活動支援
----	--	----	---

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	1,000
	繰越	
	補正等	
	最終	1,000
決算額		1,000
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	・次回全国和牛能力共進会負担金(飛騨畜産振興会)	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,250
主な経費	・次回全国和牛能力共進会に向けた支援	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国和牛能力共進会負担金(飛騨畜産振興会)候補牛、出場牛への支援 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国和牛能力共進会に向けた支援 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国和牛能力共進会に向けた支援 4月～3月 	

事業実績、評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国和牛能力共進会負担金(飛騨畜産振興会)候補牛、出場牛への支援 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国和牛能力共進会に向けた支援 ・市民応援団積立金(H31創設) 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国和牛能力共進会に向けた支援 4月～3月 	

事業シート(平成31年度予算)

事業名	52230 牧場運営事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
	款	5	農林水産業費		個別分野	7	畜産業						
	項	2	畜産業費		施策概要	1	活気ある畜産生産地づくり						
	目	2	畜産振興費		根拠計画								
担当課	農政部 畜産課	内線	2240										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・夏山冬里方式の飼養管理として放牧を推進し、他産業との複合経営の促進、飛驒牛の低コスト生産及び増産を図る。	概要	・放牧場の整備・充実を図るとともに、適正な牧場利用調整・推進を図る。
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
畜産粗生産額(年間)	104億円		79億円
地域内飼料自給率	29%		31%

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		20,556	19,432	21,550		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(放牧料、財産収入)	7,800	6,120	20,850		
一般財源		12,756	13,312	700		
個票枝番	主な事業内容					
	市営牧場の管理委託(岩井、久手、小鳥山、一色、飛驒御岳)	13,750	13,586	13,850		
	施設修繕	1,000	627	1,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		24,823
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
24,823	21,850	21,850	300	
19,438	14,550	14,550	△ 6,300	
5,385	7,300	7,300	6,600	
査定額	説明			
13,850				
1,500				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・5牧場における放牧延べ頭数 40,802頭
評価等	・夏山冬里方式により、畜産農家の負担が軽減され、更に飛驒牛の安定生産・飛驒牛ブランドの向上が図られている。 ・牧場の現状に応じた放牧頭数の調整を行い、堆肥・肥料・牧草種子散布等により放牧場を活性化し、放牧頭数の増頭策を講じた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 ・牧場の管理方法と牧場における迅速な家畜伝染病防疫体制の強化

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	・夏山冬里方式により、畜産農家の負担が軽減され、更に飛驒牛の安定生産・飛驒牛ブランドの向上が図られている。 ・牧場の現状に応じた放牧頭数の調整を行い、堆肥・肥料・牧草種子散布等により放牧場を活性化し、放牧頭数の増頭策を講じた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	52235 優良飛驒牛固定推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	1	産業・労働	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
	款	5	農林水産業費		個別分野	7	畜産業						
	項	2	畜産業費		施策概要	2	ブランド力のある安全・安心な産地産品づくり						
	目	2	畜産振興費		根拠計画								
担当課	農政部 畜産課	内線	2240										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・遺伝的に生産性が高い繁殖牛や優良な乳用牛の保留または導入によるブランド強化	概要	・優良飛驒牛、優良乳用牛増頭に対する助成 ・家畜共済対象外の早期の流死産等の事故に対する互助のための基金造成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
生乳生産量(年間)	10,029t		10,000t

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		42,070	33,668	42,070			
特定財源	国費()						
	県費(繁殖雌牛増頭支援事業費 10/10)	1,500	0	1,500			
	その他(優良雌牛保留対策事業雑入)	17,550	13,455	17,550			
一般財源		23,020	20,213	23,020			
個票枝番	主な事業内容						
	優良雌牛確保対策に対する助成	35,100	26,910	35,100			
	優良乳用牛保留・導入に対する助成	1,050	1,050	1,050			
	優良飛驒牛増頭推進事業	5,000	5,000	5,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		42,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
42,020	42,070	42,070	0	
1,500	1,500	1,500	0	
17,550	17,550	17,550	0	
22,970	23,020	23,020	0	
査定額	説明			
35,100	優良雌牛確保対策事業補助金			
1,050	優良乳用牛保留・導入推進事業補助金			
5,000	優良飛驒牛増頭推進事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・優良雌牛確保対策 115頭 ・優良飛驒牛増頭推進 50頭 ・優良乳用牛保留・導入対策 30頭
評価等	・肉用繁殖雌牛や乳用牛育成にかかる畜産経費は大きな負担であるが、本事業はブランド強化、増頭、経営維持に有効である。 ・家畜共済で補填されない流死産等の子牛事故に対する互助事業を支援することにより、繁殖経営の影響を和らげる効果がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・優良牛等の保留・導入の促進

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度予算)

事業名	52245 飛騨食肉センター助成事業費			予算	会計	1 一般会計	総合計画	基本分野	1 産業・労働	市長公約	・基幹産業の一つである農林畜産業の振興を目指し、農林畜産業の生産基盤整備に関わる活動を支援する施策を充実します。
	款	5 農林水産業費	個別分野		7 畜産業						
	項	2 畜産業費	施策概要		3 販路の拡大と供給の安定化						
	目	2 畜産業費	根拠計画								
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産の振興及び安全・安心な食肉の安定供給	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・食肉センター建設に係る地元負担金(債務負担) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成 ・と畜部門運営経費の一部助成
----	-----------------------	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
肉用肥育牛飼養頭数	5,266頭		6,200頭
肉豚出荷頭数	5,626頭		6,000頭

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		68,515	65,842	68,500		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		68,515	65,842	68,500		
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨食肉センター建設助成事業(債務負担)	25,755	25,755	25,755		
	BSE対策、肉豚出荷等に対する助成	42,760	40,087	42,740		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		68,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
68,397	68,405	68,405	△ 95	
68,397	68,405	68,405	△ 95	
査定額	説明			
25,755				
42,650				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・食肉センター建設に係る地元負担金(債務負担) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成 ・と畜部門運営経費の一部助成
評価等	・食味性が高い飛騨牛が飛騨食肉センターを介して、安全安心な畜産物として国内外に供給されることで、更にブランド力が増進されている。飛騨広域の支援により、極めて高い衛生レベルで食肉処理加工が実施できている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・飛騨食肉センターの円滑な運営
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり